

## 令和3年度千種区区政運営方針（あじさいプラン2021）取組結果

### <評価について>

- S・・・目標を上回った
- A・・・ほぼ目標どおり
- B・・・目標を下回った
- C・・・未実施

### めざすまちの姿1 地域で支え合い、安心・安全に暮らせるまち（12事業）

	取り組み名	取組結果	評価
(1)	指定避難所開設・運営訓練	・新型コロナウイルス感染症の影響で、全学区（15学区）での実施を目標としたのに対し、6学区で計7回の実施となった。	<b>B</b>
(2)	地域防災リーダーの育成	・講習会9学区以上実施を目標としたが、地区防災カルテ等を活用し10学区で計12回の地域防災リーダー育成の講習会を開催し目標を上回った。	<b>S</b>
(3)	風水害・地震に備えた防災訓練	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総合水防訓練、総合防災訓練及び医療救護所設置訓練は中止となった。 ・3月に、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を関係機関で実施した。	<b>B</b>
(4)	防災診断書を活用した防災提案・支援	・新型コロナウイルス感染症の影響により、防災診断を新規実施した自主防災組織数は、目標73に対し9となり目標を下回った。	<b>B</b>
(5)	消防団員確保の支援	・令和3年度末における区内15消防団員数259人で、昨年度比で-26人となり目標（+15人）は下回った（定員375人）。 ・消防団募集ポスターの掲示等により新規+5人。定年制度等による退団者が増加	<b>B</b>
(6)	戸別訪問等による家具等転倒防止対策の推進	・戸別訪問目標3学区に対し3学区で実施できたが、家具等転倒防止施工世帯数は目標50件に対し2件と下回った。	<b>B</b>
(7)	救命講習等	・受講者数400人を目標としたのに対し、自主防災組織への応急手当講習210名、大学等学生への応急手当講習167名、定期救命講習10名の合計387名となり目標を下回った。	<b>B</b>
(8)	ちくさ子ども防災キャンプ 【千種区独自】	・新型コロナウイルス感染症の流行により、中止とした。	<b>C</b>
(9)	わかものを対象とした防災講座の実施	・5月に椋山女学園大学連携協定による防災講座を実施 ・7月に名古屋商業高校防災講話、椋山女学園中学防災体験を実施 ・11月に名古屋市立大学北千種キャンパスで在学生向け防災動画視聴、名古屋経済大学市邨高校で防災講座を実施 ・12月に田代小で防災会議に協力参加 ・1月千種中学校で防災講座を実施 ・3月に名古屋経済大学市邨高校で防災講座に協力参加	<b>S</b>

取り組み名		取組結果	評価
(10)	防犯活動の推進 【拡充】	<p>&lt;主な取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者等を対象とした特殊詐欺被害防止講話の実施</li> <li>・特殊詐欺被害防止啓発動画をワクチン接種会場で流すとともに啓発品を配布</li> <li>・年金支給日に振り込め詐欺防止キャンペーンを実施</li> <li>・無人ATM周辺、街頭及び商業施設にて「STOP!ATMでの携帯電話」の呼びかけ及び啓発品を配布。(7回)</li> <li>・各市民運動期間中に大規模商業施設。公所において啓発放送・ポスターの掲示を依頼(30施設)</li> <li>・自転車盗被害防止の啓発品を配布(8回)。11月には区内高校でキャンペーンを実施</li> <li>・青色回転灯装備車による防犯パトロール(46回)</li> <li>・特殊詐欺防止、住宅侵入盗対策、自動車車上狙い対策など啓発品を配布等(13回)</li> </ul>	A
(11)	交通安全啓発活動の推進	<p>&lt;主な取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運転免許証自主返納に重点を置いた高齢者に対する交通安全講話の実施や啓発品配布キャンペーンの実施</li> <li>・幼稚園・保育園で交通安全教室を実施</li> <li>・高校での交通安全講話パンフレット配布</li> <li>・市民運動期間中における街頭等でのキャンペーンの実施</li> <li>・啓発品の配布</li> <li>・区公式ウェブサイトやフェイスブックを活用した広報活動</li> </ul>	A
(12)	地域コミュニティの活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外転入者の転入届受付時に、市民課窓口で町内会・自治会加入促進リーフレット、お問い合わせハガキ付チラシを配布</li> <li>・町内会・自治会加入お問い合わせポストを区役所内に設置し、加入希望者と町内会長・自治会長と取り次いだ</li> <li>・情報コーナーや地域力推進室窓口に加入促進リーフレットや町内会・自治会を紹介する小冊子を配架</li> <li>・コミュニティ交流会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</li> <li>・「withコロナ新しい生活様式を取り入れた地域活動」チラシを活用し、新しい生活様式を取り入れた地域活動の促進を図った。</li> </ul>	A

めざすまちの姿2 安心して子育てができるまち（11事業）

取り組み名		取組結果	評価
(1)	エンゼル訪問（赤ちゃん訪問）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生後3か月～6か月の第1子の赤ちゃんのいる家庭に加え、市外から転入した生後6か月～1歳未満の第1子の赤ちゃんのいる家庭を訪問（617件中413件を訪問。未訪問204件については、保健センターにおける3か月児健診等の受診状況や転居を確認した）</li> <li>・ 配布物の外国語翻訳（1件）</li> </ul>	B
(2)	子育てサロンの支援【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育てサロンを全15学区で実施</li> <li>・ 子育てネットワークちくさによる支援（1学区）、区独自の補助金の交付（6団体）を実施。補助制度の見直しを検討。</li> <li>・ 保育案内人の出張保育園案内（3学区）</li> </ul>	A
(3)	こあらっち子育て応援講座【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 千種児童館・758キッズステーション共催事業を実施（全6回）8人（託児5人）へのアンケート結果で役に立ったと回答（100%）</li> </ul>	A
(4)	子育てネットワーク事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、千種保育園連絡会と連携した子育て広場は中止した。子育てネットワークちくさと連携したミニ子育て広場は年7回予定中5回を中止したため、目標参加者数560人に対し、141人となった。</li> <li>・ 「子育て支援情報ガイド」を5,000部作製した。</li> </ul>	B
(5)	外国人の子育て支援プロジェクト【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4ヶ国語（やさしい日本語併記）による「子育て応援ガイド」を配布。</li> <li>・ TV通訳機能が付いたタブレット端末を活用した家庭訪問等の実施（8件）</li> <li>・ 子育てサロンチラシの外国語翻訳（1件）</li> <li>・ 「R3年度子育て支援情報ガイド」の翻訳（英語）</li> </ul>	B
(6)	児童虐待の防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ なごやこどもサポート千種区代表者会議（年1回）、実務者会議（月1回）、サポートチーム会議（9回）を開催</li> <li>・ 児童虐待防止推進月間の5月と11月を中心に、全職員のオレンジリボン着用、椋山女学園大学学生と連携したPRコーナーの設置や同大学生から標語による啓発の標語を募集（122点応募）</li> <li>・ 保護者を対象とした子育て講習会を開催（6回連続講座）</li> </ul>	A
(7)	思春期セミナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 赤ちゃんの人形を使ったお世話を体験する「思春期セミナー」を実施（小学校9校）</li> <li>・ 民生委員・児童委員や地域の乳幼児とその親が参加し交流する「ふれあい思春期セミナー」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</li> </ul>	B
(8)	子育て家庭の交流支援 親子クッキング教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したが、「夏休み親子クッキングレシピ」をホームページに掲載し広報なごやで周知。</li> </ul>	C
(9)	乳幼児期の食事づくりの支援（子育て応援レシピ集の作成）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ レシピ集vol.2の作成・発行（発行部数：2,000部）椋山女学園大学学生においてレシピの考案、試作。</li> <li>・ レシピ集vol.1の配布</li> <li>・ 3か月健診、エリア支援保育所、児童館にて配布</li> <li>・ レシピカードの配布</li> <li>・ 区ウェブサイトへレシピ集の掲載</li> </ul> <p>※動画については、昨年度の経験を基に撮影方法を検討するため、文化情報学部との連携を調整したが、新型コロナウイルスにより学生活動が制限され、作成することができなかった。</p>	S

取り組み名		取組結果	評価
(10)	青少年の健全育成 【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月と12月に千種区子ども安心週間（各2週間）を実施</li> <li>・小学校1、2年生に「子ども安心ドリル」を配布（配布数3,155枚）</li> <li>・こあらっちぬり絵の応募384点をあじさいひろばに展示</li> <li>・小中学校29校等への啓発ポスターの配布、掲示</li> <li>・学区でのキャンペーンの支援に啓発資材を配布</li> <li>・広報車によるパトロール活動（11回）</li> <li>・商業施設による啓発アナウンス（7月 計17店舗）</li> <li>・三角柱を使用した区役所各所属カウンターでの広報（7、12月）</li> <li>・子どもいけばな体験教室、商業施設でのキャンペーン、青少年育成区民大会等は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</li> <li>・子ども（主に小学生以上）が健やかに成長できるような取り組みが進んでいると思う区民の割合が73.2%</li> </ul>	A
(11)	高校生・大学生を対象とした薬物乱用防止啓発活動 【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知淑徳大学と連携して、啓発グッズの考案と啓発活動の企画提案をもとに啓発グッズを作成、活用し同大学内での啓発を実施。（1,000人分の付箋を作成）</li> </ul>	A

めざすまちの姿3 誰もがいきいきと健康で安心して暮らせるまち（15事業）

取り組み名		取組結果	評価
(1)	地域包括ケアシステムの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と連携し、高齢者向け施策をまとめた「千種区いきいきガイド」を作成</li> <li>・地域包括ケア講座「落語で笑って学ぶ！私の想いのつなぎ方」開催（3月）</li> <li>・「地域づくり・人づくりによる介護予防事業」の運営支援（2か所）説明会の開催</li> <li>・関係機関による地区診断の実施（15学区）</li> <li>・地域支えあい事業の新規実施（1か所）</li> </ul>	A
(2)	千種区版エンディングノート「私の想いをつないで帳」の普及・啓発 【拡充】 【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月に講演会の実施（46人）や5会場にて講座等を実施した（159人）</li> <li>・チラシ及び利用説明動画を作成</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため参加定員を設けたほかサロン等で多くの講座が中止されたことから、目標配付数1,500部に対し、583部の配付となった。</li> </ul>	B
(3)	高齢者の見守り活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こあらっち安心シートを「ひとり暮らし高齢者」「高齢者のみ世帯」に対し配布した（3,250枚）</li> <li>・12月に高齢者見守りネットワーク連絡協議会開催（18名）</li> <li>・「こあらっち安心シート」の活用方法の再確認を消防署職員と実施</li> </ul>	A
(4)	高齢者の仲間づくり支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月史跡散策めぐりPartⅡ（千種区名所案内）（194人参加）</li> <li>・11月グランドゴルフ親睦会開催（114人参加）</li> <li>・12月ポッチャ大会（121人参加）</li> <li>・10月趣味の作品展は中止となったが冊子「千種さわやかクラブ作品集」を作成（1,000部）</li> <li>・老人クラブ加入案内を広報なごやや高齢者向けパンフレット「千種区いきいきガイド」へ掲載</li> </ul>	A
(5)	認知症サポーターの育成・活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成講座は目標950人としたが、参加者478人となった。</li> <li>・認知症カフェの運営（10～12月実施 参加者延32人）</li> <li>・認知症予防体操インストラクター養成講座実施（19名参加）</li> </ul>	B
(6)	認知症に対する正しい理解と知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12月に市民講座開催（49人参加）3回はオンラインで開催した。</li> <li>・認知症市民シンポジウムの開催（オンライン）（参加者79人）</li> <li>・「クイズ！認知症マスターへの道」を区内トリイイトスクール（ルム）へ配布（120部）</li> <li>・7月に若い世代へ向け「千種区★名東区認知症について学ぼうIN星が丘テラス」を開催（138組257人参加）</li> </ul>	B
(7)	千種つるかめセミナー	① つるクラス <ul style="list-style-type: none"> <li>・フレイル講演会（口腔編）を12月に実施（参加者15人）</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった講演会も多数あったが、開催した講演については満足度100%を達成した。</li> </ul>	S
		② かめクラス <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月かめクッキング2名参加（満足度50%）</li> <li>・12月男性クッキング（初級編）2名参加（満足度100%）</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4回は中止となった。</li> </ul>	B
(8)	ママのためのビューティー講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3コース中2コースは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。年間15人の参加を目標としたが1コース4人となり目標を下回った。</li> </ul>	B

取り組み名		取組結果	評価
(9)	歯の健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯と口の健康に関するリーフレット配布（約5,000部）</li> <li>・ 千種区歯科医師会ホームページアクセス数が大幅に増加した</li> <li>・ 保健センターでの健康教室等の実施（45回、参加者336人）</li> <li>・ 幼稚園、保育園でのフッ化物洗口（9園）</li> <li>・ 8020表彰（204名）</li> <li>・ 歯と口の健康週間ポスター表彰（2名）</li> </ul>	S
(10)	啓発事業による広報・啓発【拡充】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 11月 障害への理解を深めるための啓発事業「千種区障がい福祉オンラインフェスタ」を開催（動画再生回数1,398回）</li> <li>・ 障害者差別解消推進条例のガイドブックを、窓口や各種イベント等で配布</li> <li>・ 自立支援協議会で障害に関する情報提供の方法を検討</li> </ul>	A
(11)	ヘルプマークの普及・啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ヘルプマーク、ヘルプカードを窓口で配布（配布数748個）</li> <li>・ 区ウェブサイトや区役所庁舎、地下鉄池下駅等でポスターを掲示</li> <li>・ 千種区障がい福祉オンラインフェスタでの周知</li> <li>・ 2月広報なごや千種区版へ掲載</li> </ul>	A
(12)	障害のある人への情報発信と防災研修【拡充】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者自立支援連絡協議会の運営会議や各部会の会議等を開催</li> <li>・ 障害者福祉事業所マップ、事業所ガイドブックを作成し、窓口及び事業所で配布</li> <li>・ 2月事業者を対象に防災研修をオンラインで実施</li> <li>・ 障害のある人やその家族を対象とした防災に関する情報の発信方法の検討は進まなかった。</li> </ul>	B
(14)	授産製品の販売促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あじさいひろばにて、授産製品の常設展示や弁当、パンなどの販売を実施</li> <li>・ 授産製品の販売カタログ、販売事業所マップの作成及び配布</li> <li>・ イオン店舗にて授産製品の販売を実施（10月・12月・2月）</li> <li>・ 千種区障がい福祉オンラインフェスタでの授産製品の販売事業所の紹介（11月）</li> <li>・ ウェルジョブなごやを活用した授産製品のオンライン販売については、条件面が合わず実施には至らなかった。</li> <li>・ 2月広報なごや千種区版へ掲載</li> </ul>	A
(15)	発達障害家族のつどい【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月、発達障害の診断を受けた方のご家族を対象に、家族同士の交流、発達障害者への接し方の講習、福祉制度などの情報提供を行う交流会を開催（参加者延べ47人）</li> </ul>	A

## めざすまちの姿4 魅力と活力にあふれ、誰もがまちの魅力を語れるまち（10事業）

取り組み名		取組結果	評価
(1)	千種区名所案内 ～新旧共存！ good balance～ 【新規】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月名所案内（スタンプラリー、フォトコンテスト）開催</li> <li>・8月電子スタンプの利用動画を作成し公開</li> <li>・10月フォトコンテスト募集（応募者数800件）</li> <li>・インスタグラムリーチ数34,979件（目標30,000件）</li> <li>・スタンプラリー全20個制覇（323件）</li> </ul>	S
(2)	千種区民まつり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者満足度100%を目標としていたが、10月に無観客で開催（YouTube視聴者数 延べ11,787人 最大2,768人）</li> </ul>	C
(3)	まちかど発掘事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月に「城山の紅葉を楽しむ～まちの魅力をみつけよう～」と題したイベント（紅葉の名所めぐり）を実施</li> <li>・「お月見どろぼうとまちあるき」は、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令のため中止</li> <li>・上記の事業で参加者数160人を目標にしていたが、91人となった。</li> </ul>	B
(4)	アジサイいっぱい運動 【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミセン、どんぐりひろば等に計550株を植栽。</li> <li>・あじさいの写真を募集し8月にあじさいひろば、10月に星ヶ丘ギャラリーで展示（67点、応募者22人）</li> <li>・写真撮影講習会及び剪定講習会、寒肥講習会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</li> <li>・区の花がアジサイである区民認知度50%を目標にしていたが、区民アンケート結果41.8%となった。</li> </ul>	B
(5)	ようこそ千種区へ！ ～ウェルカム千種プロジェクト～ 【新規】 【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区の代表的な地区や魅力スポットを掲載した「ウェルカムリーフレット」やオリジナル封筒のデザインを検討し制作した。</li> </ul>	A
(6)	千種区マスコット キャラクター「こあらっち」の活用 【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「こあらっち」グッズを作成し、各種啓発やPR等に活用</li> <li>・区の各種広報物へのイラスト活用や着ぐるみのテレビ出演</li> <li>・他区のマスコットキャラクターと共同して啓発動画を作成</li> <li>・「こあらっち」の認知度50%を目標にしていたが、「こあらっち」が登場予定のイベントの多くが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止になり、区民アンケート結果41.9%となった。</li> </ul>	B
(7)	区公式ウェブサイト 等の広報ツールを活用した魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区公式ウェブサイト更新件数（191件）アクセス件数（793,247件）前年度比-8.6%増（目標10%増）</li> <li>・「ちくさkeyちゃんねる」の開設（動画14本）</li> <li>・ちくさボランティアカメラマンによる区の魅力的なスポットや各種イベント、季節の風景等の写真をFacebookに掲載（71件）</li> <li>・魅力的なスポットを紹介する千種区魅力PR誌「ちくさんぽ」や史跡をめぐるパンフレット「千種区史跡散策路」の配布</li> </ul>	B
(8)	文化芸術活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春のいけばな展、区民美術展は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したが、その他の事業は感染症対策を実施したうえで、開催することができた。</li> <li>・6月～9月に俳句・川柳コンクールの募集を実施（俳句部門146句、川柳部門197句、子ども部門1,335句の応募）し、12月に表彰式を開催するとともに、受賞作品を広報なごやに掲載。また、あじさいひろば、千種生涯学習センター、千種図書館において入賞者の作品を展示した。</li> <li>・11月いけばな展を市民ギャラリー矢田で開催（190人）</li> </ul>	A
(9)	生涯スポーツの振興 【拡充】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて各種スポーツ大会を17回開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため6回の開催となった</li> <li>・区公式ウェブサイトに参加者募集や結果を掲載</li> </ul>	B
(10)	区役所と生涯学習センターとの連携による生涯学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習センターと区との共催により各種講座を実施</li> <li>・感染症対策を徹底し様々な内容の講座を開催できた（21講座）</li> </ul>	A

## めざすまちの姿5 快適な都市環境と感ずるまち（10事業）

取り組み名		取組結果	評価
(1)	クリーンキャンペーン	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	C
(2)	道路・公園・河川の適切な維持管理	・道路の修繕や公園の除草清掃などを計画的に行い、安全の確保を最優先とした適切な維持管理を実施	A
(3)	資源とごみの分別等の周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報なごや及び区役所1階行政情報モニターに、資源・ごみの分別方法等について毎月掲載</li> <li>・11月に、ごみの分別マナーアップ推進月間の取り組みとして、集合住宅へ啓発品の配布、戸建て住宅へ特別巡回を実施（7学区）</li> <li>・4月上旬及び3月下旬に区役所にごみ案内所を設置（チラシ配架のみ）</li> <li>・6月に環境デーなごや地域行事として、区役所でSDGsに係るパネル展示を実施</li> <li>・6月、7月に小学校で出前講座を実施（3校409名）</li> <li>・3月に大学等に入学時期における分別ガイドの配架依頼（8校）</li> </ul>	A
(4)	ペットの飼い主マナーの向上【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飼い主マナーパトロール（5回）を実施し、参加者の57.1%が効果があったとアンケートに回答（目標70%）</li> <li>・千種わんダフルサポーターとなることを105人が宣言（目標100人）</li> <li>・のら猫の避妊去勢手術券の交付（136件）</li> </ul>	B
(5)	空家の適切な管理の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方より相談のあった空家について、所有者への文書等による適切管理の依頼により、12件について問題が解消された。</li> <li>・特定空家6件のうち、3件が解消され、2件が一部解消された。</li> </ul>	A
(6)	空地をきれいにする運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月から、各学区の協力を得て、空地をきれいにする運動を進め、空地の草刈や樹木の剪定を呼びかけた結果、対象箇所での除草が実施された（実施率97.6%、新規受付分実施率74.9%）</li> </ul>	A
(7)	住居の不良堆積物への対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数は13件で、条例における「不良な状態のおそれあり」11件、非該当2件</li> <li>・「不良な状態のおそれあり」のうち11件は支援により改善、令和元年度からの支援継続中1件</li> </ul>	A
(8)	自然観察会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12月に平和公園里山の家周辺で「秋の自然観察会」を実施（参加者12人）し生物多様性や環境保全への理解を深めていただく機会を提供</li> <li>・「春の自然観察会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</li> </ul>	B
(9)	地域貢献メニューへの参加促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブサイトや広報なごやで愛護会に関する情報提供や関心のある区民に丁寧に説明し、愛護会が1団体増加した。</li> <li>・各種パートナー事業について、広報なごやへの掲載、ポスター掲示等の広報に努め、歩道橋ネーミングライツパートナーが2団体増加した。</li> </ul>	A
(10)	花の名所公園の情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・茶屋ヶ坂公園のアジサイ、千種公園のユリの開花時期を千種土木事務所のウェブサイトでも積極的に発信した。</li> </ul>	A

## 信頼される区役所づくり（9事業）

取り組み名		取組結果	評価
(1)	千種区区民会議	・ 11月に区民会議を開催（参加者20人（在住16人在勤2人在学2人））	A
(2)	区民意識調査（区民アンケート）	・ 区内在住の18歳以上の男女2,000人に無作為抽出でアンケートを実施（回答840人、回収率42.0%、※昨年度45.7%） ・ 回答しやすいような設問内容・設問数とし回収率の目標を達成できた	A
(3)	地域担当制による地域との連携	・ 区政運営方針（あじさいプラン2021）の説明（7学区） ・ 学区成人式への参加（10学区） ・ 敬老会等の他の行事は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止されたことから、参加できなかった	B
(4)	千種区わかもの会議【千種区独自】	・ 10月に愛知淑徳大学ビジネス学部の講義である「ビジネスプランニング入門」の中で実施 ・ 会議のテーマを「高校生・大学生を対象とした薬物乱用防止啓発活動」（環境薬務室に協力依頼）とし、学生の提案を踏まえて啓発物品（付箋）を作成（参加者40人 ※昨年度41人） ・ 2月に来年度に向けて新たに名古屋商業高校で「授産製品の販売促進」（福祉課に協力依頼）をテーマに実施することとなった	A
(5)	わかもの向けの選挙啓発	・ 選挙出前トークを高校で実施（4校で計4回、参加者851人） ・ 千種区わかもの選挙サポーターに新たに7人が登録（現在10人） ・ 愛知淑徳大学CCC主催の「コラボメッセ」にオンラインで参加し活動紹介、サポーター募集を実施 ・ 1月に「明るい選挙千種区推進のつどい」をオンラインで開催 若者サポーター2名が司会進行し、3月に「ちくさKeyチャンネル」で配信	S
(6)	窓口環境の整備	・ フロア案内体制の最適化に努め、円滑なコミュニケーションを図った ・ 庁舎案内件数86,624件、記載指導補助件数26,109件、資料案内・提供件数4,009件 ・ 保険年金課窓口案内件数45,512件、記載補助件数35,283件、保険証等回収件数502件 ・ タブレット端末利用件数（外国語対応）（31件） ・ 福祉コンシェルジュを配置し、窓口案内等を実施（窓口案内件数9,542件、記載補助件数2,636件、相談対応件数181件） ・ 華道協会の協力により、ロビーに生け花を展示（101瓶） ・ 結構お祝いカードの配布（744件）	B
(7)	接遇の向上	・ 「接遇・CS向上宣言」を策定、実施 ・ 11月に、窓口アンケートを実施（満足度95%）（目標98.8%） ・ 12月、1月に、外部講師を招いて接遇研修を実施（3回 参加者51人）	B
(8)	業務改善	・ 10月「すみやか業務改善運動」の各課室の取り組みを集約し、2月に各課室へ周知 ・ かいぜん事例発表会及び他所属業務体験は中止	B
(9)	多文化共生に向けた取り組み【拡充】	・ 4月に区公式ウェブサイト外国人向けサイトを公開 ・ 12月、1月に区内の日本語学校等に在籍する留学生へアンケート実施 ・ 2月に多言語に翻訳した魅力情報を区公式ウェブサイトなどに掲載 ・ 3月に転入者向けの「ウェルカムリーフレット」を制作 ・ 参加者の満足度75%を目標にしていた交流会や優しい日本語講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	C